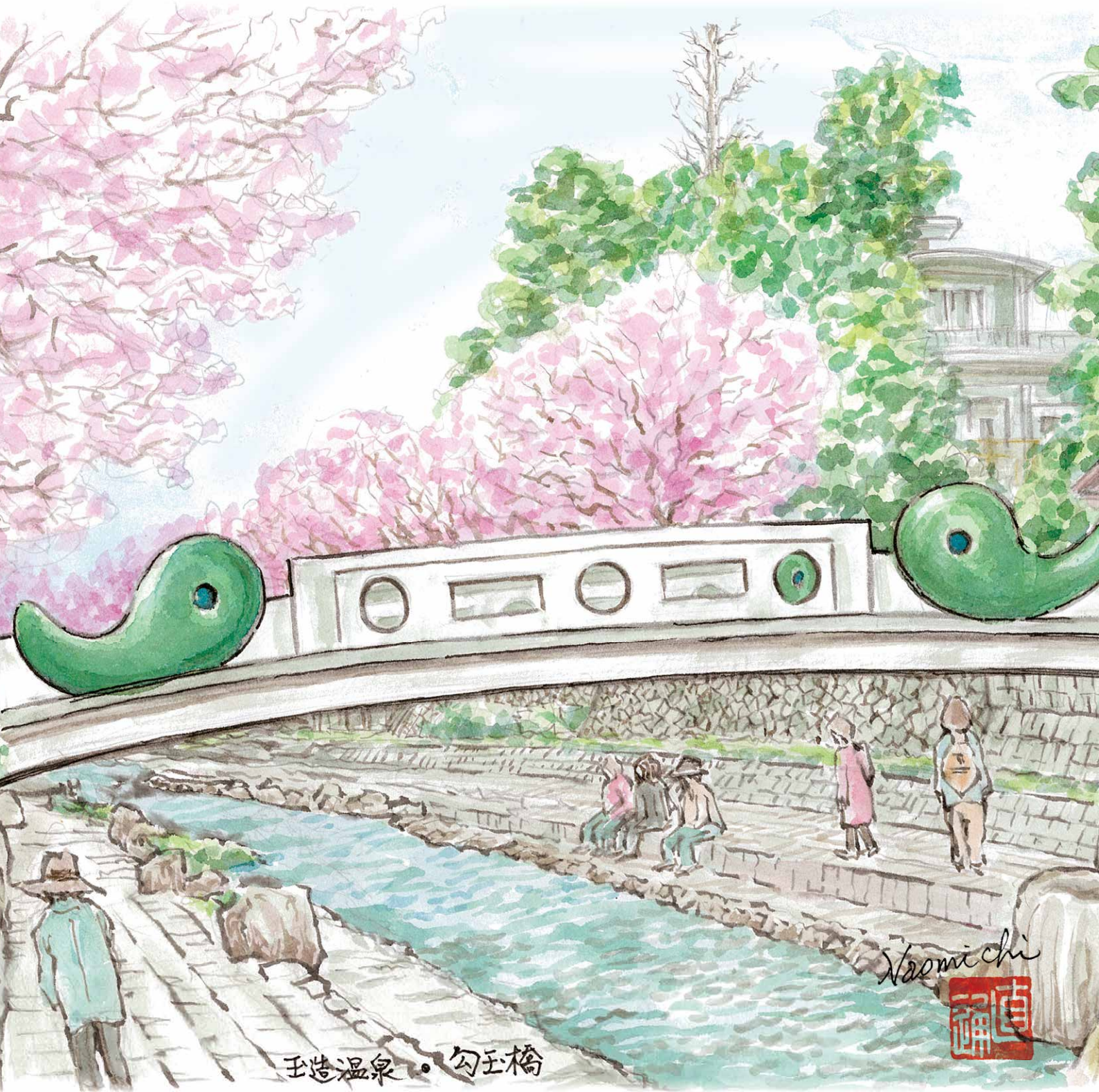


2019
4
April Vol.37

JALまねびより

今月の特集 島根のいいもの再発見!! 「松江市 ハマボウフウ」 くまびき地区本部



玉造温泉・勾玉橋

Naemichi


島根には誇れる農産品がたくさん!

島根のいいもの 再発見!!

直撃・生産者インタビュー

松江市 ハマボウフウ

4月は、くにびき地区本部。松江市八束町で、ハマボウフウ（浜防風）の生産に取り組む「八束町はまぼうふう生産組合」の安部敏樹組合長ら組合員の皆さんにお話を伺ってきました。



組合の皆さんで切磋琢磨しながら、ここまでたどり着いたとのこと。とても仲の良い皆さんでした。

大根島（八束町）で農産物といえば朝鮮人参と牡丹が有名だと思えますが約40年前、新たな特産品を作ろうということになりました。朝鮮人参など薬草や漢方に使われるも

**ハマボウフウを生産する
きっかけを教えてください。**



以前はお伺いした組合の皆さん

の栽培していたこともあり、当初は組合員で手分けし黄蓮（おうれん）、アマチャヅル、ハマボウフウの3つの漢方の原料となるものを試験栽培しました。その結果、生産に適したものがハマボウフウでした。ハマボウフウは根っこの部分が漢方として使われ栽培をはじめた当初は高価格で取引していましたが、徐々に中国からの輸入品が増え価格が低下。需要も少なくなることから生産をやめる地方もありました。江戸時代からハマボウフウは「八百屋ボウフウ」という名前で八百屋の店頭で高級食材として並んでいました。これをヒントに根っこの部分を販売するのではなく、芽を摘んで料亭や割烹等へ食材として売り込んでみようということになり、芽の部分の生産に切り替えて今日まで続いています。



以前はこの根っこの部分を中心に栽培/出荷。

ハマボウフウの根はゴボウのような長い根・根茎を地中に伸ばします。まず砂地の畑に種をまいて1〜2年かけて根を成長させます。ある程度根が育ったら根ごと掘り起こしてハウスの中に定植。一定の深さを設けた砂地の箱の中に定植すると約1週間で芽が出はじめます。その芽が5〜7cmになったものを手で摘んで収穫します。規格は使う用途に合わせて3つあり、芽の大きさや茎の太さによって選別しパック詰めします。

どのように栽培するのですか？



大根島の砂地の畑が、ハマボウフウの栽培には非常に適している。





多い時で1日2,000本くらい収穫し25本を1パックとして週に2回出荷。米子市や松江市、出雲市の青果市場をはじめ大阪や広島、岡山県などに出荷しています。

苦労することや、こだわっていることなどありますか？

ハウスの中で芽が出はじると2、3日で倍くらい大きくなるので、基本的に毎日芽を摘まなければなりません。露地だと収穫できるのは春の少しの間だけです。ハウスを利用して通年で出荷できる体

制を整え、夏には地下水を鉄パイプに通して地中を冷やし、冬は保温シートをかけ温度調整しています。また病気や虫がつかないようにするための登録農薬がほとんどないため、試行錯誤を重ねて有機の限られたものを使用しています。生産をはじめた当初は葉の色が悪く、青っぽい色しか出ませんでした。温度や電照、肥培管理などたくさんのご意見を試し、ようやく葉が綺麗な品質で栽培できるようになりました。



様々な工夫を繰り返し、良質で安定した生産に。その工夫を惜しみなく皆で共有するというのが、組合のスタイル。

ハマボウフウはどのようにして食べるのが美味しいですか？

ハマボウフウの味はシャキシャキとした食感でほんのりとした苦味があり、風味深い香りが出た中に広がります。小さくて若い芽は刺身のツマやお吸い物のお口取りなどに、大きくて大きいものはさつと霜ふりして白和えやゴマ和え、天ぷらなどにして食べると美味しいです。味と香りが扱い



ハマボウフウのさっぱりとした爽快感が楽しめ、クセになるような美味しいラーメンでした。



加工品も手がけ、様々な形でハマボウフウを食してもらおう工夫も

やすい食材なのでピクルスにするもよし、炊き込みご飯に加えるなど和・洋・中問わず、幅広い料理にアレンジできます。実際、八束町のラーメン店ではハマボウフウをふんだんにトッピングした「防風ラーメン」があり、珍しいラーメンとして地元をはじめ噂を聞きつけた食通の方が足を運んでいます。また5月から6月にかけて白い花が一斉に付きます。その若い蕾と柔らかい茎・葉を天ぷらにして食べると非常に美味しいです。花芽は他の産地にはないこの地域限定の珍しい食材で、時期に

なるとJAの産直市や道の駅本庄、玉湯町の八百万マーケットなどで限定販売しています。是非一度、食べていただきたい一品です。

今後の抱負や展望を聞かせてください。

ハマボウフウは地元の市場に出荷しているものの、商店やスーパーマーケットには流通していません。大根島が産地であることを周辺地域の方々にまだまだ知られていないと思います。まずは地元の方に八束町がハマボウフウの生産地であることを知っていただき、将来的には気軽に地元で食べることができ、身近な存在になればと思います。



お話を伺った安部組合長。美味しいものを提供するため、努力と工夫をすることが楽しいと、その醍醐味をお話いただきました。



ハマボウフウは、おもに全国の海岸に面した砂地に自生する多年草。かつては日本全国のどこにでも普通に見られたが、砂地の減少や食用・薬用として乱獲されたことにより、自生している場所が極めて少なくなっている。香り高い高級食材として旅館や料亭などで刺身のツマをはじめ旬の山菜として重宝されている。市場に流通しているものはほとんどが栽培もので生産地はわずか。埼玉や茨城、愛知県などで生産しており、中国地方では八束町がまとまった数を出荷している。同組合ではハマボウフウをもっと広く知ってもらおうとPR活動を継続的に実施。農林水産祭などのイベントにハマボウフウの天ぷらなどを出店、人気を博し、その味を求めて行列が並んでいる。

くにびき地区本部 JAグリーンかわつ



産直へようこそ!!

可成り産地が地域の特産品「JAグリーンかわつ」は、島根県内の産直店舗を「紹介」します。



早朝に収穫された野菜は7時前から持ち込まれる

くにびき地区本部が運営する「JAグリーンかわつ」は、松江市街中心地より北東へ約4kmの郊外に立地し、周辺の住宅地に暮らす人々の食を支える存在として地元で愛されている。

近隣や、遠くは美保関から毎朝届く新鮮な農産物を求め、客足は絶えない。季節の旬の農産物はもちろん、津田カブ・秋鹿ゴボウといった地域の伝統野菜や、美保関から届く生ワカメなどバリエーション豊かな食材が並ぶ。この日も7時前から、早朝に収穫したばかりの野菜などが持ち込まれた。生産者の方々は「自分たちが育てた野菜がお客さんに喜んでもらえたらうれしい」と早朝にもかかわらずにこやかにその日の陳列作業を終える。

店頭では月に2回程度「試食イベント」を開催し、旬の食材を紹介するほか、定番野菜の新しい料理方法の提案などを行っている。地元の醤油店とコラボしたイベントも人気だ。清水雅樹店長は「生産者のため、ひとつでも多くの農産物を手に取ってもらえるようPRを工夫したい」と話す。

これからのおすすめはタケノコ。生産者がある日の朝に掘ってきたタケノコは、市場を經由しないため「新鮮さが全然ちがう」と毎年人気だ。出荷が始まると旬の商品として大々的に陳列する。そのほか、春を感じさせるフキやワラビなども店頭に並ぶ。

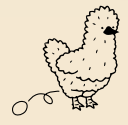
JAグリーンかわつでは、産直野菜のほか農産物加工品、花卉、農業資材、店頭精米などを扱っている。



「スーパーに無いものが手に入るのが産直の魅力」と話す清水店長



地元で生産される花卉も人気の商品 (写真はストック)



地元の養鶏場から烏骨鶏など珍しい種類の卵も陳列される

住 所：島根県松江市西川津町659-1
 営業時間：4～9月 8:30～18:30
 10～3月 8:30～18:00
 定休日：第1水曜日（4・5・7・10月は休まず営業）
 年始・3月31日・6月30日・9月30日
 TEL：0852-21-2373



JA 自己改革 実践中

JAグループ島根

JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介



JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

高松和範さんは、松江市東出雲町の中海干拓地で「くにびきキャベツ」を中心に約4haの規模で農業経営を行っています。

高松さんは、農家出身ではありませんが、JAと松江市が新規就農者の育成を目的に行っている「だんだん営農塾」に参加したことを契機に、地元の農業士のもとで2年間、現場経験を積み、平成27年3月に独立し新規就農されました。

平成30年度JAしまね農業振興支援事業によって導入した「乗用管理機」を有効に活用し、作業の効率化や省力化を図り、経営規模の拡大を目指した農業経営を展開されています。

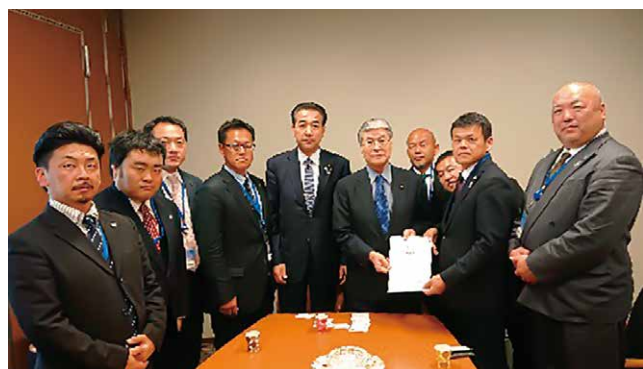
高松さんからは「新規就農時の機械設備等の導入にあたって、本事業を活用できたことは経営の安定化を図るうえで非常にありがたかった」との声をいただきました。

今後は、若き農業のリーダーとして経営の法人化を目指し、地域農業の発展に貢献していきたいと熱い思いを語っていただきました。

松江市 高松 和範さん (33)



一所懸命 青年連盟



平成30年7月豪雨被害に対する要請

島根県農協青年組織協議会とは

島根県農協青年組織協議会（平成30年度 会長 小村 伸治）は、農業青年の協同意識を高め、農業をよりどころとした豊かな地域社会を築くことを目的に設立されたJA青年連盟の県組織です。県内11地区本部のうち、10地区本部にJA青年連盟があり、720名の盟友で構成されています。

主な活動としては、JA青年大会（県内盟友が一堂に会し、個人・組織の発表を通じて、組織の活性化・

自己啓発を図る大会）や視察研修会の開催、JAしまねや島根県との意見交換会を実施しております。また、国会議員への要請活動も行っており、平成31年2月には中四国9県の青年組織として平成30年7月豪雨被害に対する要請書を自民党の野村農林部会長へ提出しております。

今後は、毎月このコーナーにて各地区本部JA青年連盟の活動を紹介します。JA青年連盟の活動にご理解とご協力をお願いいたします。また、加入を希望される方は島根県農協青年組織協議会事務局（山崎）【TEL：0853-25-8142】までご連絡ください。

雲南

半世紀続く組合で若手ヘルパーが奮闘 奥出雲町酪農組合

島根県奥出雲町の酪農家で組織する奥出雲町酪農組合では、高橋牧場で働く船津拓也さん（24）が唯一の酪農ヘルパーとして、組合員の休日確保や労働時間の軽減など“働き方改革”に奮闘しています。

同組合は昭和35年に発足した横田町酪農振興会が前身で、昨年11月に60周年を迎えた歴史ある組合です。現在は8戸の酪農家が約160頭飼育しており、うち4戸がヘルパー事業を利用しています。

船津さんは「通常業務とヘルパーの仕事と合わせると時間と体力的な面で、辞めたい時期もあったが、今はヘルパーに出るときにやりがいを感じる。自然豊かで人情にあふれたこの地元で、できるかぎり続けていきたい」と意気込みを話しました。



牧草を寄せる船津さん

くにびき

くにびき農業法人会定期総会を開催～総会後の研修では軽減税率を学ぶ～

くにびき農業法人会（岸本定朝会長）は2月26日、なにわ一水で「第8回定期総会」を開催しました。

当日は、くにびき管内で組織する17法人の代表者など40名が出席。会の冒頭、岸本会長が「農業情勢は厳しいが、地域農業をより良いものにしていくために、使命感を持って日々活動していこう」と挨拶しました。

その後、農事組合法人林本郷の松浦久年代表理事を議長に選任し、今年度の活動報告や来年度の活動計画と収支計画など、上程された全議案が承認されました。

総会後には税理士資格を持つJA全中JA支援部営農担い手支援課の栗山賢陽職員が「消費税軽減税率導入における課題と影響」と題し、軽減税率をめぐる課題やインボイス制度の導入について解説。栗山職員は「税制は変わっていくもの。どのような対策を早くとるかが重要」と参加者へ呼びかけました。

参加者は「いち早く情報を取り入れ、柔軟な対応をしていきたい」と話しました。



後援 栗山賢陽

軽減税率について解説する栗山職員

隠岐

公用車へドライブレコーダーを設置

隠岐地区本部は、JA共済連島根県本部が実施している「JA共済地域・農業活性化施策助成制度」を利用し、平成31年3月より当地区本部で使用している公用車全台にドライブレコーダーを設置しました。地域で無くならない犯罪への抑止や交通事故防止に寄与し、また、犯罪や事故が発生した際には警察署等への情報提供をすることにより、迅速な解決が図れることを期待し設置することとしました。

今後とも、職場内で交通安全への啓発を図り、JA職員自ら飲酒運転の撲滅、交通ルールの遵守をして参ります。また、毎年実施している教育機関への反射タスキの贈呈や行政へのカーブミラーの贈呈などを通じて、犯罪や交通事故等が無い、暮らしやすい地域になるよう貢献して参ります。



やすぎ

春の彼岸花市開催

やすぎ地区本部は3月16日から3日間、管内にあるグリーンセンター（農産物直売所）2店舗となかうみ菜館で「彼岸花市」を開催しました。「彼岸花市」は毎年開催している一大イベントで、管内の農家が栽培した色鮮やかな花を中心に新鮮な野菜や果物なども豊富に揃え、連日大勢の買い物客で賑わいました。

各店舗では、定番である菊やしぶぎをはじめ、ストックやカーネーションなど多くの種類の花木が店先に並び、花を購入された女性は「春の花がたくさんあって、季節を感じていいですね」と話されました。



斐川

大看板で お米の消費拡大PR

斐川地区本部青年連盟は3月8日、米消費拡大をテーマにした大看板(縦2.7メートル、横1.8メートル)を作成しました。昨年の夏に町内の小学生を対象に募集した「農業絵画・ポスターコンクール」に応募された21作品の中から、青年連盟賞を受賞した中部小学校(当時3年生)の松原帆香さんの作品を基に、ベニヤ板3枚を繋ぎ合わせて下書きをし、ペンキで色をつけ忠実に再現しました。今回で17作品目となる大看板は、JAしまね斐川グリーンセンター駐車場入口に設置され、来店する消費者へ訴えかけています。青年連盟の古川敬委員長は「1年間外に設置するので、雨風に倒れないよう補強もしっかり行った。看板を見てもらうことで、一人でも多くの方が斐川町産の米の消費拡大に関心を持ってもらえる」と期待を込めました。



隠岐
どうぜん

産直部会が視察研修

3月13日から15日にかけて「隠岐どうぜん地区本部産直部会先進地視察研修」を行いました。出雲地区本部では、本店販売戦略室の須山室長からラピタ本店農産物直売所の取組み、売れ筋商品、コンパニオンプランツ、商品の包装の仕方などを学んだ後、ラピタ本店農産物直売所を視察し、実際に商品を観て触れて、規格・鮮度・包装等を確認しました。雲南地区本部では高橋指導員から、春まき野菜の栽培講習会で種まきから収穫までの各ポイントの指導を受けました。やすぎ地区本部の「なかうみ菜彩館」では稲田店長、山根課長から直売所の今までの取組みや今後の課題を学び、直売所で新鮮な野菜、果物などを実際に購入しました。当産直部会も、新鮮で安全な野菜を提供できるよう、栽培履歴書の記入、適正な農薬・肥料の使用を守り、より多くの商品を組合員・地域住民の皆様にご提供できるよう頑張ります。



石見銀山

JA女子大学、 「菜根館」卒業式

石見銀山地区本部が開講するJA女子大学シニア講座「菜根館」は、3月6日と8日に地区本部で「卒業式」を開きました。

卒業式では、卒業証書が手渡され、全講座に出席した受講者には皆勤賞が贈られました。

山崎辰次本部長は「今後も地域のリーダーとして活躍頂くとともに、JAの事業に対し協力をお願いしたい」と話しました。

卒業式終了後、JAしまね石見銀山女性部農産加工所旬彩工房「きれんげ」から2名の講師を迎え、大田市の伝統料理「箱寿司」と「うどん豆腐」の作り方を学びました。



菜根館卒業式での集合写真

出雲

「准組合員の集い」管内8会場で開催 四絡支店はジャンボ巻き寿司で交流

JAしまね四絡支店は3月17日、四絡コミュニティセンターで准組合員を対象とした交流会「准組合員の集い」を開きました。親子での参加も含め、約30人が参加。JAの事業や地域貢献への取り組みを紹介するDVDを上映したほか、交流イベントとしてフィットネスフラダンス教室とジャンボ巻き寿司作りを行いました。

JAを取り巻く環境、JA自己改革への取り組みについて話した出雲地区本部の福島隆理事は「環境が変化する中、JAもチャレンジ、改革をしていかなければならない。ご理解、ご協力をお願いします」と呼びかけました。

「准組合員の集い」は、JAが「地域農業の応援団」と位置付ける准組合員の皆さまへの情報発信と意見交換を目的に昨年から開催しています。今年は3月10～28日にかけて管内8会場で開きました。



完成したジャンボ巻き寿司を掲げる参加者ら

西いわみ

JAしまね西いわみ女性部が春のおやつサービスを実施しました

JAしまね西いわみ女性部（部長和田悦子）は3月6日から20日までの間、益田市、津和野町、吉賀町の福祉施設へおやつを届けるサービスを行いました。このサービスは地域貢献活動の一環として毎年春と秋に実施しており、今年が23回目です。

春を感じさせるおやつとして選んだ「さくらもち」を、地域ごとの調理場で手作りし、同サービスを希望する管内の福祉施設37箇所に合計1,600個を届けました。

おやつを受け取った施設関係者の一人は「利用者の皆さんも楽しみにしていたおやつを届けていただけてうれしい」と喜びました。

JAしまね西いわみ女性部では、今後もこのサービスを続けていく予定です。



島根おち

矢上高校へ繁殖和牛贈呈

島根おち地区本部は、邑南町、島根県西部農林振興センター、島根県立矢上高等学校の4者により、地域を担う畜産人の育成と地域振興を目的に、「石見和牛プロジェクト」を創設し、その一環として矢上高校へ繁殖和牛を贈呈しました。3月18日には邑南町役場で4者による調印式が行われ、続いて矢上高校第2農場にて繁殖和牛の贈呈式を行いました。贈呈式では、日高本部長より10月に分娩予定の黒毛和牛の雌牛「みつひら号」（4才）が古居校長へ贈られ、古居校長が「島根県を代表する血統の繁殖和牛を寄贈いただいたことにより、一段と実習に力が入ります。より高い知識と技術の習得を目指し、地域の畜産振興に少しでも役立ちたい」と感謝の意を述べられたほか、生徒を代表して産業技術科2年生の寺本進太郎さんが挨拶し、これからの実習に期待を込めました。日高本部長は「産業技術科を持つ矢上高校とJAの結びつきを深めるために何かないかと、今回の繁殖和牛の贈呈に至りました。多くの方が畜産関係担い手への道を進まれることを望みます」と地域の活性化および管内農業振興への願いを込めました。矢上高校は、2022年に鹿兒島県で開催される全国共進会への出品を目指します。



本店

国宝松江城リレーマラソン JAブース盛況!

3月24日に松江城で開催された「第1回国宝松江城リレーマラソン」へJAブースを出店し、島根県産のイチゴ、はと麦茶、干し柿を販売しました。

初開催となった今大会には、県内外から1,000人を超えるランナーがエントリー。仲間うちや家族でチームを組み、松江城敷地内の特設コースをタスキをつなぎながら25周（総距離約42km）を走り抜けました。

スタートの前後はあいにくの雨模様でしたが、天気も回復し日差しが差し込むと、メイン会場に設置したJAブースには多くのランナーや応援の方々がお越しになりました。待機中のランナーへの差し入れとして、また大会終了後はお土産として島根県の特産品が大活躍(?)したようです。

大会の開催にあたり、上位賞をはじめ各賞への副賞として、JAしまねより「島根県産つや姫160kg」を提供しています。ブースと併せて島根県の特産品をPRすることができました。



いわみ中央

職員が国民体育大会に出場しました

いわみ中央地区本部の伊藤職員が、国民体育大会冬季大会「イランカラプテくしろさっぽろ国体」に出場しました。1972年の札幌オリンピックの会場にもなった札幌市にあるテニスキュー場で行われ、伊藤職員はアルペンスキー、ジャイアントスラローム競技の成年男子A（19歳以上26歳以下）に出場し、予選を勝ち上がった全国の選手たちと競い合いました。急な斜面で雪面も固いアイスバーンという難しいコースでしたが、無事完走しました。伊藤職員は「とてもいい経験ができて、たくさんの応援・支援本当にありがとうございました。成績は昨年より少し良かったのですが、いい結果とは言えないので引き続き練習していきます。来年も本戦出場できるよう頑張ります！」と来年に向け意気込みを話しました。

恵まれた環境とは言えない中での健闘する伊藤職員を、地区本部はこれからも応援していきます。



タテのカギ

- ①プロではありません
- ③アグネス・チャンのデビュー曲は『——の花』
- ⑦掘端などでゆらゆらと枝を揺らす木
- ⑧ラッコやカワソはこの仲間
- ⑨3月はマーチ、4月はエイプリル。5月は？
- ⑩歩き過ぎると棒になるかも
- ⑬定年——を迎え、第二の人生をスタートさせた
- ⑮土地を売買するときの値段
- ⑯液体から固体をこし取ること
- ⑰大さじの1/3の容量です
- ⑱晩ご飯のことです
- ㉑農協、取説、メアド、合コンなど
- ㉒——は金なり

ヨコのカギ

- ①カキツバタやハナショウブに似た花が咲きます
- ②包丁の刃を受け止めます
- ④他の人には教えないでね
- ⑤歯のある履物
- ⑥うどんや牛丼に掛ける調味料
- ⑩ボールを使った曲芸がうまい海獣
- ⑫漢字では無花果と書く果物
- ⑬素人ではありません
- ⑭はたきで取り除く物
- ⑰大地真央や天海祐希は宝塚——団の元トップスター
- ⑱これごと食べられる豆もあります

二重マスの文字を A ~ E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	7	9		14	18	21
2			11		19	
			12	15		C
3		10				
4	8				20	
5			13	16		22
6				17		E

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒699-1395 雲南市木次町里方1088-6
JAしまね 雲南地区本部 ふれあい課 「クイズ」係
2019年5月7日（火）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆ 「モクレン」

ツ	ク	シ	キ	ジ	ユ
ヨ	シ	ソ	カ	ニ	
ヨ	ウ	下	サ	ン	コ
ツ	ソ	ボ	ク	ー	
パ	レ	ッ	ト	マ	ン
ラ	ン	ケ	ム	リ	
イ	ズ	ミ	ギ	モ	ン

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはありません。

けんこうさんぽ 健康散歩

五月病を予防しよう

JA島根厚生連

4月になり、新年度が始まりました。環境が変わって頑張ろうと思っている方も、ゴールデンウィークを過ぎてひと段落する頃から「なんとなくやる気がでない」「気分が落ち込む」など、「五月病」の症状が出る場合があります。新年度の環境の変化とそれに伴う仕事の忙しさ、そしてこれから迎える大型連休で、心も体もその変化についていけず、誰にでも五月病が発症する可能性があります。特に今年のゴールデンウィークは10連休ということで騒がれています。例年と違う5月を迎える前に、その予防方法をおさえておきましょう。

○ストレスを溜めないようにする。

新年度になると、環境や人間関係が変化します。そこで、人は無意識のうちに適応するための努力をしています。「無意識に」少しずつ体や心に負荷がかかっている可能性があるため、「おかしいな…」と感じれば早めにストレスを解消するようにしましょう。悩みを友人や家族に話す、趣味やスポーツに打ち込むなどの方法で気分転換をしながらストレスを解消していきましょう。



○ゴールデンウィークの過ごし方（休日の過ごし方）に気をつける。

休日になると、夜更かしをしたり、朝遅い時間まで寝てしまったりと、生活リズムが変わってしまう方も多いかと思えます。しかし、生活リズムの乱れは心身ともに様々な不調をきたします。もちろんリラックスして過ごすことは大切ですが、生活リズムは崩さないよう心がけてみましょう。

春は変化の多い時期です。しかし、忙しいことだけでなく、楽しいこともたくさんあります。心身ともに健康に過ごすために、今のうちから少しずつ意識して過ごしてみられるとよいかもしれません。



あなたの街の

FA・LA

ファイナンシャルアドバイザー

ライフアドバイザー

のご紹介

JAの信用・共済事業において、皆さまとJAとの間をつなぐ役割を担うのが渉外担当者(FA・LA・複合渉外)と呼ばれるアドバイザーです。

各地区の担当者が「JAの顔」としてご自宅等に訪問し、共済、貯金、年金、各種ローン、相続等のご相談を受け、皆さまのお役に立てるように日々活動していますのでよろしくお願いいたします。

保存版



取りはずして保管できます!

仁多・横田地区

仁多支店 ☎0854-54-1331

横田支店 ☎0854-52-1211



FA 荒木 俊昭



LA 藤原 圭子



LA 山根 洋二



FA 福田 由紀子 支店長補佐



FA 土井 直人



LA 松崎 智樹 係長



LA 長谷川 弘典



LA 眞田 大志



LA 原田 裕幸



LA 松崎 敦



LA 稲田 一貴

大東・加茂地区

大東支店 ☎0854-43-2611

加茂支店 ☎0854-49-7011



FA 富山 千佳子 係長



FA 藤原 順子 係長



LA 石原 弘子 係長



LA 森山 真也 係長



FA 嘉本 妙



LA 横山 丈訓 係長



LA 神庭 真志



LA 長妻 北斗



LA 本多 一成



LA 小山 凌



LA 杉原 史浩



LA 日野 修平

木次・三刀屋地区

雲南さくら支店 ☎0854-42-8201



FA 周藤 晴美



FA 岡田 朋子



LA 内田 慎二 係長



LA 小林 慎一 係長



LA 藤本 卓郎



FA 藤原 洋介



LA 藤原 加珠美



LA 竹下 祐輔



LA 多々納 啓志



LA 案田 孝則

吉田地区

雲南吉田支店
☎0854-74-0131

掛合地区

掛合支店
☎0854-62-0085

頓原地区

頓原支店
☎0854-72-0201

赤来地区

赤来支店
☎0854-76-2711



複 石橋 隆幸 係長



複 藤原 健一



複 藤原 愛沙



複 星野 悠



複 早水 怜



複 佐藤 廣和

TACのご紹介

Tとことん A会って Cコミュニケーション
担い手とJAをつなぐパイプ役

地域農業の担い手とJAを結ぶ懸け橋となる専任の営農担当者がTACです。集落営農組織や認定農業者、農業法人で水田経営を主体に農業を営んでいる担い手へ、3人のTACが訪問しています。訪問で得た情報をもとに事業提案や土壌分析、集落営農の法人化など多岐に渡って活動していますのでよろしくお願いいたします。



吉田・掛合・
頓原・赤来地区
新田 大治 係長



大東・加茂・
木次・三刀屋地区
山田 光俊



仁多・横田地区
久井 和徳



ふれあい ニュース

雲南管内の
旬な情報をお届け!

UNNAN
FUREAI
NEWS

UNNAN
FUREAI
NEWS
01

芝被覆で草刈り年1回 負担軽減目指して研修会

飯南町農業担い手支援センターや島根県、JAは3月15日、飯南町の農業法人や任意組織を対象に、センチピードグラス(芝)を活用した畦畔管理研修会を開催しました。センチピードグラスを町内の研修会で扱うのは初の試みで、草刈りの負担軽減を目指した情報提供を行いました。吹き付け作業や導入後のアフターフォローなどを行っている(有)だるま製紙所の高瀬成土専務取締役が実際に導入する際の手順や価格、注意点などを説明しました。



▲だるま製紙式吹き付け方法について高瀬さんから解説を受けました

取り組みが広がっています。飯南町役場産業振興課の森山篤課長は「選択肢の1つとして参考にしてほしい」と呼びかけ、説明を受けた農家は「飯南町では雪害とイノシシによる掘り起しが懸念されるため、じっくり検討したい」と話しました。

雲南市三刀屋町里坊地区の農業者が集まり組織する(農)さとぼうが2月4日に創立しました。同地区には約60ヘクタールの水田があり、そのうち約9ヘクタールを法人、個人が作付けを行う予定です。また、育苗ハウスの有効活用を図るため今年から採種大根に取り組んでいます。同地区は粘土地質の土壌を生かした良質米産地ですが、長雨

UNNAN
FUREAI
NEWS
03

地質を生かした良質米産地 (農)さとぼう

や干ばつの影響を受けやすく、また、乗用機械の乗り入れが困難な状況があるため、当面はほ場整備を進め作業効率を高める方針です。全戸参加型の法人で組合員数は58戸。同法人の鳥屋尾曉代表は「地域で暮らす方々が、お互いが持つ良いつながりを確認し合える法人を目指し、地域を守っていききたい」と意気込みます。



▲2月17日に行われた創立記念祝賀会に参加した皆さん

UNNAN
FUREAI
NEWS
02

ほ場整備進め多角化経営 (農)三代原ファーム

雲南市加茂町三代地区を中心とした(農)三代原ファームが1月29日に創立しました。経営面積は約26ヘクタールで、現在ほ場整備を進めています。水稲を主体として、多品目栽培を計画しており、ハウスを活用したミニトマトやアスパラガス、白ネギのほか、エゴマやソバ、大豆など、土地や気候、消費者ニーズをもとに選定し取り組む予定です。

構成員は75人で、地区内に土地を持っている市外の人にも呼びかけを行っています。高齢化が進む中、耕作放棄地や担い手不足の解消を目指して法人化に踏み切りました。同法人の錦織基樹代表は「皆で地域を守ろう」という意識を一人一人に持つてもらえるよう、呼びかけていきたい」と話し、地区全体で農地や景観を維持していく体制作りを強めています。



▲2月9日に行われた創立記念祝賀会に参加した皆さん

04

飯南町水稲採種組合
3年連続で県知事表彰

島根県水稲採種組合協議会と島根県農業振興協会は3月14日、出雲市のJAしまね本店斐川事務所で、平成30年度島根県水稲採種組合リーダー研修会を開きました。

初めに、水稲優良種子生産者及び採種組合表彰が行われました。ほ場管理の部では飯南町水稲採種組合が3年連続で県知事表彰を、生産物の部では雲南市吉田町の(農)すがやの堀江

正さんが最優秀賞を受賞しました。優秀賞には奥出雲町の(農)たかた、飯南町の戸谷哲也さん、松江市の安立学さん、吉田町の中迫富雄さんが選ばれました。

また、永年水稲種子生産に携わり、水稲種子生産事業に貢献された生産者で、今期をもって引退する奥出雲町の藤原栄さん、同町の渡部稔さんの2人には功労賞が贈られました。



▲県知事表彰を受賞した飯南町水稲採種組合の皆さん

05

無人航空機運営協議会
ドローン免許4人取得

飯南町の飯南町無人航空機運営協議会は3月22日、産業用マルチローター(通称ドローン)の技能認定を修了した4人を対象に交付式を開きました。高齢化などにより、カメムシ防除や除草剤散布の委託が増える中、無人ヘリコプターと合わせて16人が5月から散布に取り組みます。

交付式で同協議会の高橋正好協議会長は「担い手が減少し、散

布面積はますます拡大している。これからは地域の農業を支えるという気持ちで取り組んでほしい」と話し、認定証とヘルメットを手渡しました。

免許を取得した4人は、5月から実際にドローン散布を行う予定で、認定証を受け取った戸田真さんは「皆さんの役に立つため精一杯取り組み、経験を積んでいきたい」と話しました。



▲認定証とヘルメットが贈られました

06

夢紀行で思い出作り
卒業旅行で東京満喫

雲南地区本部は3月25日から3日間、小学6年生向け卒業記念旅行「東京夢紀行」を開催しました。東京ディズニーランドや東京スカイツリー、上野動物園、お台場などを巡り、東京を満喫しました。

参加者は「ディズニーランドはたくさん人がいてビックリした。友達との楽しい思い出ができて良かった」と話しました。



▲東京ディズニーランドで記念撮影しました

07

中学校に夜光反射材寄贈
交通事故防止に役立てて

JAしまね、JA共済連島根、島根県農業共済福祉事業団は毎年、県内の中学校に夜光反射材を寄贈しています。3月18日には、雲南市立木次中学校で贈呈式が行われ、雲南地区本部の竹下克美副本部長が趣意書と目録を橋添芳夫教頭に手渡しました。

また、この春、新3年生となる松尾汰樹さんと岡田萌恵さんに、新1年生用の夜光反射材を74本ずつ贈りました。



▲右から橋添教頭、岡田さん、松尾さん、竹下副本部長
夜光反射材タスキと自転車用夜光反射テープを贈りました

みたり! 育^{もた}ってたり! 作^{つく}ったり!

あぐりキッズ スクール

2019年
5月開校
(第12期)
キッズ生
募集

同スクールは雲南地区本部が取り組む食農教育の1つで「命ある食の営み」「安全な食料や農業の大切さ」「農業・農家の役割」などについて学ぶ、体験型の講座です。

学年や学校を越えた仲間、家族、地域が一緒になって取り組むことで、心豊かな子ども達の育成を図っています。

- 地域の「食」と「農」について楽しく学びたい
- ほかの学校の子ども達と交流したい

あぐりキッズスクールカリキュラム

日時	内容	会場	日時	内容	会場
5/25(±) 9:30~13:30	・入校式 ・ミニトマトを植えよう ・長巻き寿司に挑戦	雲南地区本部	10/19(±) 9:00~13:30	・秋の遠足	管内の施設
6/22(±) 9:30~13:30	・アウトドア体験	雲南地区本部	11/16(±)	・学習発表会	雲南市加茂文化ホール ラメール
7/6(±) 9:30~13:30	・そばうち体験	斐伊交流センター	12/21(±) 9:30~13:30	・修了式 ・しめ縄作り	雲南地区本部
9/21(±) 9:30~13:30	・お弁当作りに挑戦	かもてらす	<ul style="list-style-type: none"> ● 調理実習を行い、自分で作る喜びや感謝の心を育みます。 ● 学習の成果を、JAしまね雲南女性のつどい並びに家の光大会で発表します。 ● 生産者やJA女性部員、関係機関等と連携を図り、協力を得て実施します。 		

※カリキュラムの内容・日程・場所は変更になる場合があります

- 対象 / 雲南地区本部管内(雲南市・奥出雲町・飯南町)の小学校に在籍する児童
- 定員 / 20名(応募多数の場合は抽選)
- 入校料 / 8,500円/年(教材「月刊誌ちゃぐりん」代、食事代などを含む。「ちゃぐりん」をご購読の方、またはごきょうだいで参加の場合は2人目からは2,000円/年)

- 期間 / 2019年5月~12月 全7回

※集合解散は、原則雲南地区本部とします。(変更の場合は事前に通知します)
※撮影した写真および動画はJA広報誌、日本農業新聞、ホームページ、Facebook等JA資料として使用いたします。

お申し込みは…
JAしまね雲南地区本部

tel.0854-42-9053
担当:ふれあい課 ◎受付時間/8:45~17:00 ※土日祝除く

受付期間
4/22(月) - 5/7(火)

うんなん 女子力



掲示板



JAしまね雲南女性部の活動を中心に、
「女子力」あふれる楽しい話題をお届けします。

JA女性部は、昭和28年に、農村女性特有の課題を解決するために設立されたものです。
JA女性部の活動に賛同される方は、どなたでも(農業を営んでいなくても)加入できます!!
あなたも地域の仲間と一緒に活動してみませんか。

女性部 掲示板

フレッシュミズ

牛乳からモッツアレラを作ろう!

と き/3月19日(火) ところ/斐伊交流センター

フレッシュミズは3月19日に「木次牛乳でモッツアレラ&ピザ体験」を行いました。一般社団法人農山漁村文化協会



農文協の向井さんから安全なチーズ作りを学びました

(農文協)が発行する「うかたま」に掲載された、ノンホモ牛乳と塩、酢だけを使ったチーズ作りで、山口県の女性酪農家が考案した製法です。

当日は温めた牛乳に酢を加えて分離させ、集めた個体(カード)をこねることで、きめが細くなめらかなチーズが1時間ほどで完成。ピザ生地も作り、出来たてのチーズを使ったマルグリータで本格チーズを味わいました。参加者は「牛乳の新たな楽しみ方が発見できた。手軽にできるのでもた作ってみたい」と話しました。

雲南女性部

支部間交流会

と き/3月3日(日) ところ/雲南地区本部

雲南女性部では、恒例の支部間交流会を開催し、部員、JA役員約100人が参加し、親睦を深めました。



役員の食べっぷりに大笑いしました

JA役員をグループリーダーに4チームに分かれ、実行委員のメンバーが考案した4種目のゲームで、点数を競いました。「新聞丸めてポイントゲット」では10人が協力し、制限時間内に新聞紙を丸めて点数の付いた箱に投げ入れたほか、豆腐とお茶を完食するもぐもぐタイムでは男性の役員に豆腐が集められるなど、交流会は白熱しながらも和やかなムードとなりました。

JA役員が背負うカゴをめがけて投げ入れる「玉入れ競争」では、必死に逃げる役員と、両手いっぱい玉を抱えた女性部員の攻防が繰り広げられました。高橋美佐子女性部長は「年に一度のこの交流会を毎年楽しみにしている。来年も元気で逢いましょう」とあいさつしました。

JA女子大掲示板 3月の女子大日誌

暮らしの中のデジタル講座

と き/3月7日(休) ところ/雲南地区本部

◎講師/デーテック株式会社 代表取締役 武田 和兔 氏

今回はデーテック株式会社の武田和兔さんから、スマートフォン(スマホ)を中心とした便利なアプリやソーシャル・ネットワーク・サービス(SNS)について学びました。いつも何気なく使っているスマホは利便性が高い反面、一歩間違えば自分の情報が拡散される危険性があることを知りました。

お互いの連絡手段としても欠かせなくなったスマホやケータイ。トラブルに巻き込まれない方法や自分や子どもが使う際のルール作りが必要であることを今回の教室で学びました。

JA女子大学雲南校とは?

多分野にわたる講座を受講することで、やりたいことを見つけ、新しい仲間を作っていく場所です。



危険性も理解して使うことが必要だと感じました

● アンケートより

SNSの収入源は、どうなっているのだろうとずっと不思議に思っていました。そして、私たちはSNSを便利で利用しているが、私たちが逆に利用されているという言葉がとても響きました。(学籍番号 U8-015:松島由紀子)

グリーンセンターだよ!

水田畦畔の除草が楽になる!

カーメックス[®] 顆粒水和剤

農林水産省登録 第23433号



- 雑草の発生を長期間(40~60日)抑えられる除草剤です。
- 除草回数の軽減に!

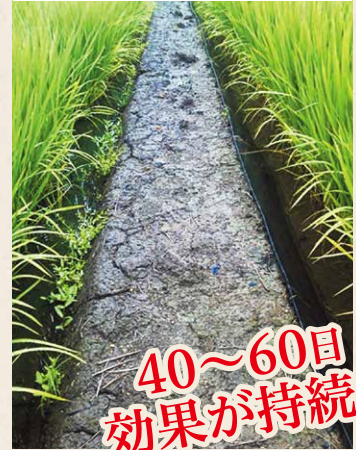
100g規格
1,310円(税込)



顆粒水和剤なので
粉立ちが少なく
溶けやすい!

〈試験事例〉

6月23日処理(茎葉処理除草剤との同時処理)後、8月18日撮影



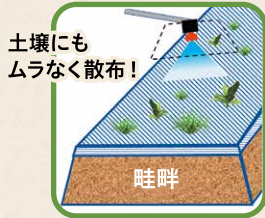
**40~60日
効果が持続!**

上手な使い方

ザクサ液剤などの除草剤と同時処理で雑草をすばやく枯らして、長期間抑えられます。



草丈が小さいうちに散布!



土壌にもムラなく散布!

畦畔



飛散防止カバー

イネに飛散しないよう丁寧に散布

詳しくは、最寄りの営農経済センター・グリーンセンターへお問合せ下さい

大型連休に関するお知らせ

4月27日(土)~5月6日(月)までの大型連休中のグリーンセンターとATMの営業時間は左記の通りです。

■グリーンセンター

連休中は一部を除き(※)無休で営業いたしますので、ぜひご利用ください。
※定期配送便は5月2日(木)のみのお取り扱いとなります。

◎営業時間/8時30分~17時

(仁多グリーンセンター、横田配送センター、中央グリーンセンター、頓原グリーンセンター、赤来グリーンセンター) 大東グリーンセンターのみ18時まで

(※)吉田グリーンセンターの営業日は

4月30日(火)、5月4日(土)の2日間

8時30分~15時までの営業となります。

■ATM

土・日・祝日に稼働している全てのATMがご利用いただけます。

◎営業時間/9時~17時

みしまや三刀屋店に限り

4月27日(土)9時~20時、

4月28日(日)~5月6日(月)9時~19時

新入職員紹介

平成31年4月1日に入組した新入職員



(左から)片岡・石原・沖原・永瀬・加藤職員

を紹介いたします。今後新入職員研修を受け、各部署へ配属になります。

- ◎少しでも地域に貢献できるよう、様々なことを積極的に取り組んでいきたいです。(加藤竜馬・加茂町出身)
- ◎自ら学ぶ姿勢を大事にして、何事にも前向きに取り組んでいきたいです。(永瀬恭介・掛合町出身)
- ◎何事にも努力して、一生懸命に頑張ります。(石原宏樹・奥出雲町出身)
- ◎島根県のために尽くしていきたいと思っております。よろしくお願いたします。(沖原芳美・広島県呉市出身)
- ◎早く仕事を覚えて皆さまのお役に立てるようがんばります。(片岡桃伽・三刀屋町出身)

地区版



お待ちしております!!

JA LETTER BOX

お便りご紹介



いいもの再発見を読んで

●わが家でも山からの湧水で育つ葉ワサビを3月初めに摘みました。天ぷらや浅漬けにして春の息吹を感じています。

(奥出雲町・Sさん)

●「ワサビ漬け」は大好物です。木次の道の駅で購入しますが中々会えなくて、今年も何とか買いたいです。

(三刀屋町・Sさん)

◎旬の食材が直ぐに手に入るのも山里の魅力ですね。私はJAに入ってから直売所に行くようになりましたが、旬の野菜が並んでいると安さも相まってつい買いすぎてしまいます。

季節の移り変わりを食でも感じられる生活を心がけると、丈夫な身体づくりにもつながるそうなので意識して食べていきたいです。

すでに受給が始まっている「年金世代」も、油断は禁物

「年金振込通知書」が届く(6月ごろ)

□年金額をチェック

不明点がある場合、年金事務所などに相談しましょう。

□年金から天引きされる税金や社会保険料をチェック

不明点がある場合、所得税については税務署、住民税や介護保険料などについては市区町村役場に確認しましょう。

「年金受給権者現況届」が届く(誕生日)

□誕生日の末日までに返送

必要事項を記入して返送します。遅れると、年金の支払いが一時停止になるので注意しましょう。なお、本人以外の方が代筆した場合は、代理人書名欄に記入が必要です。

雲南すずらん福祉センターだより

◆ヘルパー定例会◆

◎と き / 5月8日(水)

◎と ころ / すずらん福祉センター

◎と ころ / すずらん福祉センター

◎と ころ / すずらん福祉センター

◎と ころ / すずらん福祉センター

◎と ころ / すずらん福祉センター

◎と ころ / すずらん福祉センター

◎と ころ / すずらん福祉センター

◎と ころ / すずらん福祉センター

◎と ころ / すずらん福祉センター

◎と ころ / すずらん福祉センター

◎と ころ / すずらん福祉センター

◎と ころ / すずらん福祉センター

◎と ころ / すずらん福祉センター

◎と ころ / すずらん福祉センター

☎0854-429120

年金についてのご相談はJAで! / 年金相談会のご案内

無料

- 掛合支店
5月22日(水) 10:00~15:00
- 大東支店
5月24日(金) 10:00~15:00
- 雲南さくら支店
5月25日(土) 9:00~15:00
- 雲南吉田支店
5月28日(火) 15:00~19:00

◎お一人おひとりの相談会です。できるだけご予約下さい。
◎お問い合わせは、各支店窓口までお気軽にどうぞ。

●人事異動(4月1日付)
▼企画総務部長兼雲南すずらん福祉センター所長(金融共済部部長)津和野基己
▼金融共済部次長兼融資課課長(吾郷浩)
▼金融共済部次長兼金融推進課課長(兼ローンセンター長)兼旅行センター長(金融共済部金融推進課課長兼ローンセンター長)兼旅行センター長(高橋靖彦)
▼畜産業務体制整備による人事異動(4月1日付)
※全て営農部内
▼畜産課課長補佐(奥出雲営農経済センター次長)野々村稔秋
▼畜産課係長(飯南営農経済センター係長)田部弘
▼畜産課(飯南営農経済センター)石飛啓二
▼(奥出雲営農経済センター)白根克真
●新規採用(4月1日付)
※全て企画総務部付
▼加藤竜馬
▼永瀬恭介
▼石原宏樹
▼沖原芳美
▼片岡桃伽
▼依願退職(3月31日付)
▼源之美(企画総務部部長兼雲南すずらん福祉センター所長)
▼高橋寿明(企画総務部次長)
※()内は旧部署

5月の外勤日 15水 16木 17金

※支店によっては変更する場合があります。詳しくはお近くのJA窓口までお問合せ下さい。

ローン金利

商品	金利	
住宅ローン(保証料込・当初15年固定)	0.85%	
4月10日現在		
※JAではお客様の人数に応じて金利引下げを実施しております。その他、条件を満たした方はギフトカードが貰えるキャンペーンがあります。		
商品	初回の金利	
マイカーローン	固定型	1.45%
	変動型	1.40%
カードローン	変動型	7.10%
	住宅ローン利用者向けカードローン	変動型
4月1日現在		

※上記の金利は、他の引下げ項目も含め最大引下時の金利です。その他、様々な内容が有ります。詳しくはお近くのJA窓口まで。

●子牛市場成績表

中央「反落」の相場展開

地区名	種別	取引頭数	最高価格	最低価格	平均金額	平均体重	キロ単価
雲南地区 本部	雌	49	1,220,400	359,640	707,709	278	2,549
	去	48	1,150,200	547,560	829,530	295	2,812
中央市場	雌	110	1,411,560	359,640	722,019	278	2,601
	雄	0	0	0	0	0	0
	去	133	1,150,200	386,640	814,929	298	2,739

平成31年3月の全国主要子牛市場平均価格は、雌748,615円(前月比101%)、去勢854,513円(前月比100%)、計809,991円(前月比101%)で、小幅高の取引となっています。

畜産市況 3月



新鮮な味がたくさん取れる サヤエンドウ

あなたもチャレンジ! 家庭菜園

板木技術士事務所 ● 板木利隆

栽培管理が楽で失敗も少ないサヤエンドウ。店頭では得られない新鮮さが魅力。家庭菜園にはぜひ取り入れた野菜です。

カロテン含有量が多く、分類は緑黄色野菜。ビタミンC、食物繊維も豊富。使い道はサラダや汁の実、煮物にと広く、飽きずに重宝します。

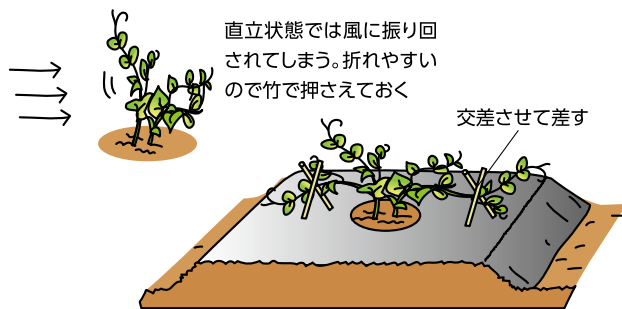
育て方のポイントを列挙すると次の通りです。

- (1) 連作畑を避ける
- (2) まきどきを誤らない
- (3) 冬に株が風で振り回されるのを防ぐ
- (4) 伸び出したつるがよく絡み付くようしっかりした支柱を立てる

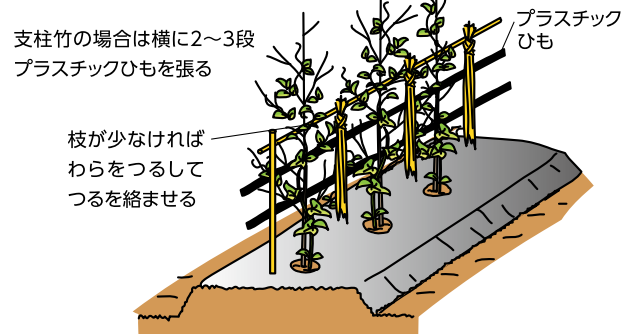
サヤエンドウは野菜の中でも特に連作を嫌う性質があります。4~5年はエンドウを作ったことのない畑を選びます。

種まきの適期は10月20日前後を目安とします。寒い地域で早まきすると、大きく育ってから厳しい寒さに遭うことになるため、寒害を受けやすくなります。種袋の説明と地域の慣行をよく調べて決めます。

サヤエンドウは茎葉が柔らかく、越冬中に株が風に振り回され、茎が折れたり枯死したりしやすいので、草丈が15~20cmに伸びたら短い支柱を交差させて立て、株を固定したり、畝に沿って稲わらを半折りにし下方を土に埋め、簡易の風よけを作ったり、べた掛け資材で覆ったりして寒風から守ってやります。



生育盛期の姿



越冬後草丈が20~25cmぐらいになる頃には巻きひげも出るので早めに支柱を立て、これに絡ませるよう、つるを誘引してやりましょう。

支柱材としては、細枝がたくさんつくササや、小枝がよく付いた木の枝が最適ですが、入手できない場合は木くいに横竹を渡し、所々に細わらをつるす方法、それらがなければ果菜用の支柱材を立て、横に3段ほどプラスチックひもを渡したり、キュウリの誘引ネット（網目15cm）を取り付けるなど、いろいろ工夫してみましょう。

肥料分は多くは必要ないので、前作に野菜を育てた畑なら、越冬前に畝に沿って軽く溝を作り、1株当たり化成肥料大さじ2杯ぐらい、本支柱を立てた後に、畝の反対側に同量を施し、土を盛り上げて畝を形作る程度で足りるでしょう。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

理事会情報 (2月27日開催)

【協議事項】

- ① J A しまね農業振興支援事業要項・平成31年度要領の設定について
- ② 大口貸出金の承認について
- ③ 組合と理事との取引（契約）の承認について
- ④ 平成30年度 J A 全国監査機構決算監査期中改善指示書に対する回答について
- ⑤ リスク管理基本方針の一部改正について
- ⑥ 会計監査人候補者の決定および今後のスケジュールについて
- ⑦ 信用事業の事業譲渡・代理店方式について

- ⑧ 農林中央金庫への後配出資増資の引受けについて
- ⑨ 平成30年度3月末決算見込みについて
- ⑩ 平成31年3月本店機構改革に伴う職制規程の改正について
- ⑪ 平成31年4月1日付け機構改革の実施について
- ⑫ ワークフローシステム導入による稟議書の電子決裁化について
- ⑬ 平成31年度地域貢献・地域活性化支援事業について
- ⑭ 退任理事に対する退職慰労金の支給について
- ⑮ 内部監査規程の一部改正について
- ⑯ 平成31年度内部監査計画について

(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)

おさいふカードのポイント付与基準 変更のお知らせ



2019年4月1日より、下記のとおり付与基準が変更となりました。
今後とも、おさいふカードをご利用いただきますようお願い申し上げます。

追加事項

- 農青連にご加入された方 ……………新規加入で付与
- 国債をお取引された方 ……………残高に応じ付与
- 投資信託をお取引された方 ……………取得価額に応じ付与
- 農業者・女性部健診を受診された方 ……………受診で付与



部門	付与対象	付与の サイクル	付与の タイミング	付与単位	付与ポイント	
					組合員	組合員外
農青連加入	新規加入	年1回	2月末	1盟友	300	200
国債	2月末残高	年1回	3月末	10万円	5	2.5
投資信託	2月末保有分の取得価額					
農業者・女性部健診	受診	随時	翌々月末	1回	70	70

2019年3月31日で、ラピタ来店ポイントを終了させていただきます。長年のご利用誠にありがとうございました。
なお、お買物でのポイント付与やポイントを使用してお支払いについては、引き続き、ご利用いただけます。

「定期性貯金期日のご案内」 発送終了のお知らせ

平素はJALしまねをご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、このたび当JALでは、定期性貯金のお取引をいただいているお客さまに発送しております下記のご案内状につきまして、誠に勝手ながら、2019年10月31日作成分をもちまして、発送を終了させていただきます。

ご案内状でお知らせしている満期日などにつきましては、お手元の通帳、証書などでご確認いただけますよう、お願い申し上げます。

今後もお客さまにご満足いただける商品・サービスの提供に努めてまいりますので、変わらぬご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

【発送を終了するご案内状 〈定期性貯金期日のご案内〉】

- 対象商品** 定期貯金、積立式定期貯金、譲渡性貯金
- 内容** 満期日、中間利払日などのご契約内容
- 作成時期** 原則として満期日、中間利払日の2か月前の月末



※発送を継続する先

- 法人・団体のお客さま
- 課税区分がマル優の口座をお持ちのお客さま

©ちよリス

手まりずし



簡単にできるのに豪華に見えます。お祝いなどに作ってみてください。寿司ネタは好みでいろいろ楽しんでみてください。生ハム、ローストビーフなどでもOK、ラップでごはんを強く握るとごはんが固くなるので軽くまるめましょう。

●材料 (約30個分)

酢飯

炊きたてのご飯…… (2合分)
米酢…………… 大さじ4と1/2
砂糖…………… 大さじ3
塩…………… 小さじ1と1/2

具材

マグロ、タイ、サーモン (刺し身用)…… 各3切れずつ
エビ (生食用) …… 3匹
イカ (刺し身用) …… 適量
キュウリの薄切り…… 15枚
錦糸卵…………… 卵1/2個分
魚肉ソーセージ、大葉、イクラ、塩ゆでグリーンピース …… 各適量



●作り方

- ①酢飯を作る。小鍋に米酢、砂糖、塩を入れて火にかけ、沸騰直前で火を止める。ご飯に入れて混ぜ合わせる
- ②①を約20gずつラップにのせて軽く丸める
- ③別のラップを用意して、寿司ネタ、酢飯の順にのせてもう一度包みなおして形を整える。
- ④作った手まりずしを器に盛り、イクラやグリーンピース、残った錦糸卵で飾りつける

たけのこの中華スープ



たけのこのシャキシャキ食感がおいしい中華スープです。旬の相性のいいわかめを入れています。鶏肉のコクとうずらの卵の甘味が口の中で広がる、あっさり味のスープです。

●材料 (4人分)

うずらの卵…………… 8個	塩…………… 少々
水煮したたけのこ…………… 1/4本	しょうゆ…………… 小さじ1と1/2
塩わかめ…………… 15g	酒…………… 大さじ1
鶏もも肉…………… 1/3枚	こしょう…………… 少々
水…………… 600cc	ごま油…………… 小さじ1
ガラスープ…………… 小さじ2	

●作り方

- ①たけのこはうすいくし形に切る
- ②塩わかめは洗い塩を落とし一口大に切る
- ③鶏もも肉は1cm角に切る
- ④水にガラスープを入れ火にかける
- ⑤煮立ったらたけのこ、鶏肉を入れる
- ⑥鶏肉に火がとおったらうずらの卵、わかめを入れる
- ⑦しょうゆ、酒、塩、こしょうを入れる
- ⑧ごま油を入れる



表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は玉造温泉街にある勾玉橋と桜です。玉湯川沿いには温泉街から下流にかけてたくさんの桜が植えられ、春のお花見シーズンには大勢の見物客でにぎわいます。周辺には足湯やカフェなど人気のスポットも多く、桜鑑賞とあわせて散策が楽しめます。

編集後記

今月号から新しい企画の掲載が始まります。島根の青年農業者の様々な取り組みを紹介する「一所懸命 青年連盟」。旬の農産物や地域の特産品に出会える、島根県内の産直店舗を紹介する「産直へようこそ!」。年度も変わり、リニューアルした「JALしまねびより」をどうぞご覧ください。(和)

【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

